

## リハビリテーション科 学会発表実績

より質の高いリハビリテーションを目指し、学会発表を積極的に行っています

### 2023年度（予定含む）

演者名	演題名	学会名	開催期間
永田 達	腰部疾患術後の満足度に影響を与える要因の検討	第60回日本リハビリテーション医学会 学術集会	2023年6月29-7月2日
新明俊英	ロボットアシストを加えたトレッドミル歩行練習により平地歩行速度が向上した一例	第60回日本リハビリテーション医学会 学術集会	2023年6月29-7月2日
東野一成	足趾圧迫カトレーニングによって、歩行能力向上に至った一例	第60回日本リハビリテーション医学会 学術集会	2023年6月29-7月2日
下田 優也	肩関節インピンジメント症候群症例の上腕骨回旋運動を加速度計で測定する試み	第60回日本リハビリテーション医学会 学術集会	2023年6月29-7月2日
新明俊英	足関節ロボットを使用した高速トレッドミルの検証	第21回日本神経理学療法学会学術集会	2023年9月9-10日
東野一成	回復期脳卒中患者の入院時栄養状態がFIM effectivenessに与える影響及び栄養状態に影響する要因の検証	第9回日本栄養・嚥下理学療法学会学術集会	2023年9月15-16日
新明俊英	脳卒中一症例に足関節ロボットによる底屈アシストが両脚支持期、単脚支持期に与える影響	第48回日本運動療法学会学術集会	2023年6月17日

## 2022 年度

演者名	演題名	学会名	開催期間
坂本絢美	疼痛表現型と破局的思考が経皮的電気刺激の鎮痛効果に与える影響	第59回日本リハビリテーション医学会 学術集会	2022年6月23-25日
宮西恭平	ヘルペス脳炎により記憶障害を呈した一症例に対する記憶課題練習の試み	第59回日本リハビリテーション医学会 学術集会	2022年6月23-25日
藤井義裕	集団体操での二重課題トレーニングは運動機能と認知機能に影響するか	第33回全国介護老人保健施設大会	2022年9月22-23日
今西良作	2重課題トレーニングが運動機能に与える影響について	第33回全国介護老人保健施設大会	2022年9月22-23日
東野一成	身体図式の構築により歩行能力の向上に至った症例	第20回日本神経理学療法学会学術集会	2022年10月15-16日
新明俊英	脳卒中一症例に対する足関節ロボットを併用したトレッドミル歩行練習が歩行速度と歩行耐久性に与える影響	第20回日本神経理学療法学会学術集会	2022年10月15-16日
永田 達	MRIを用いた多裂筋の脂肪浸潤と筋萎縮の経時的変化	第57回京都病院学会	2022年11月3日
藤島 弘樹	当院回復期リハビリテーション病棟における栄養障害の実態	第57回京都病院学会	2022年11月3日
伊澤 優奈	当院回復期リハビリテーション病棟の脳卒中および廃用症候群の入院時の栄養管理法と栄養障害の関連性	第57回京都病院学会	2022年11月3日
西尾 雄介	さまざまな高次脳機能障害を伴う左半側空間無視の一症例	第57回京都病院学会	2022年11月3日
下田 優也	腰椎圧迫骨折後に左臀部通が生じた一症例	第57回京都病院学会	2022年11月3日
東野一成	車いすのわずかな調整の調整の違いで座位の安定性及び快適性が変化した両下肢切断の一症例	第11回日本支援工学理学療法学会学術集会	2022年12月3-4日
平野佑典	重度意識障害に対して、積極的な立位練習が先行期に影響を与えた一例	第6回日本リハビリテーション医学会 秋季学術集会	2022年11月4-6日
新明俊英	重度嚥下障害が積極的な歩行練習により経口摂取が可能となった橋・小脳梗塞の一例	第6回日本リハビリテーション医学会 秋季学術集会	2022年11月4-6日
杉山 主馬	腰椎疾患患者の破局的思考に影響を与える因子の検証	第62回近畿理学療法学術集会	2022年12月5日
徳田篤人	認知症を呈する脳卒中後pusher症候群に対し長下肢装具での重心移動練習により座位と移乗能力が向上した症例	第62回近畿理学療法学術集会	2023年2月5日
北島 一樹	脊椎圧迫骨折を再発した一症例に対する疼痛日記を用いた精神心理面の効果	第62回近畿理学療法学術集会	2023年2月5日